



共に支え 共に挑み

未来に誇れる碧南を一緒に



11月号の広報にてお知らせしましたが、市の現在の財政状況は急激に悪化しており「財政非常事態宣言」を出させていただきました。現在「緊急行財政対策」を掲げ、職員一丸となって各事業の見直しを行っておりますが、行政の力だけでは限界があり、皆さんのお力添えが必要な状況です。

ただ、削減するばかりでは未来への発展はありません。昨年度から多くの皆さんと「対話」をする中で、市民の皆さんや市に関係する多くの関係者の皆さんの柔軟な発想力と行動力に改めて感銘を受けております。皆さんのお力をお貸しいただき「支出を減らす」だけでなく「新しい価値を生み出す」まちを共に創り出したいと思っております。

そこで「碧南市民間提案制度」を創設し、現在4つのテーマで募集を行っています。

この制度は、社会課題の解決や市の財政負担軽減、歳入確保などのための民間事業者などの自由な発想による創意工夫やノウハウなどを活かした提案を幅広く募集し、提案者と対話を重ねながら事業化を目指すものです。

今回募集するテーマや課題を紹介します。

①市の婚姻数を増加させるための提案

全国的に少子化が課題となっており、その要因の一つとして婚姻数の減少が挙げられています。出産や子育ての前提となる「結婚」への支援を民間事業者などの柔軟な発想とノウハウを活かし、市の婚姻数増加に資する新たな提案を募集します。

②市などの遊休地への再生可能エネルギー設備導入に関する提案

地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの地産地消の推進と地域の温室効果ガス排出量を削減するため、市及び土地開発公社が保有する遊休地に再生可能エネルギー設備の導入、市内公共施設への再生可能エネルギーの供給を行うための事業提案を募集します。

③市などが所有する遊休地などの有効活用に関する提案

市及び土地開発公社が所有する遊休地を有効活用すること、市の歳入の増加や市民サービスの向上などに寄与するなど、民間事業者などの柔軟な発想とノウハウを活かした提案を募集します。

④学校体育施設の夜間照明点灯作業業務の省人化に関する提案

学校施設開放の夜間照明の点灯・消灯作業の省人化を図ることにより、効率化と財政負担の軽減を目的とした提案を募集します。

これらの募集を通じて、財政負担の軽減のみならず、民間の力を活用した行政課題の解決や行政サービスの向上、住民福祉の増進を図れることを期待しております。

なお、この民間提案制度は、単に市に対して事業などの要望をするものではなく、提案した内容を自ら実施者となって実行できる法人が提案の対象となります。

今後、1月19日(月)までの募集期間終了後、審査、事業者との協議を進め、事業化に向けて取り組んでいきます。

市長として目指すのは「削るまち・任せるまち」ではなく「生み出すまち・共に創るまち」です。

共に支え、共に挑み、未来に誇れる碧南市と一緒に作っていきましょう。ぜひお力をお貸しください。

お知らせ
news

水道管の凍結に注意してください



問 水道課工務係 ☎ 95-9915

気温が-1〜2度以下になると、むき出しになっていた、建物の北側にある水道管が凍結し、破裂することがあります。

▼凍結予防方法

水道管にタオル、保温チューブなどの保温材を巻いた上からビニールテープやガムテープを巻きつけてください。蛇口を少し開けて、水をチョロチョロと出しておくと凍結しにくくなります。流した水は容器にため、洗濯などに使用してください。

▼凍結しやすい場所

- ・むき出しになっている水道管
- ・風が強く当たるところにある水道管
- ・給湯器
- ・建物の北側にある水道管
- ・日常的に水道を使用していない留守宅や空き家

▼凍結して水が出ないときは

自然に溶けるのを待つか、タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。

※熱湯は破裂の恐れがあるため絶対にかけないでください。

▼水道管が破裂したときは

メーターボックス内のレバーをメーターと反対側へ倒すか、止水栓を右に回して水を止めてください。破裂した部分に布かテープを巻きつけて応急措置をし、市指定給水装置工事業者に修理を申し込んでください。アパートや借家などは、管理会社や大家さんに連絡してください。

▼休日は水道組合の当直へ

土・日曜日、祝日の水道関係の相談は、市役所南の市上下水道工事店協同組合(☎42-5578/9時〜17時)へ連絡してください。